

財団設立後のあゆみ
市民防災研究所(1981~2012)

財団設立30周年記念誌

30th

Commemorative magazine

財団法人 市民防災研究所

年 月

主なできごと

1981年 4月

財団設立

基本財産1億2千万円、理事長味岡健二氏、専務理事簗野次郎として発足



1982年 1月
3月

簗野次郎より事務所敷地購入費として3千万円寄付

宮城県泉市で家庭防火のための火災実験



どのように火災が起きるのだろうか「家庭防火のための火災実験」

4月 「防煙フード」製作・頒布



防煙フードの実験
(協力:東京消防庁消防科学研究所)

1982年

6月 宮城県泉市で当研究所開発の起震台5台使用「地震の被害を最小にする」実験公開



地震発生時の被害を少なくするための実験

8月 池袋防災館基本構想の調査受託

10月 大阪府茨木市で3日間にわたり、RC5階建て集合住宅で火災実験



解体集合住宅で火災実験

1983年

4月 宮城県で森林火災(宮城県泉市民の日頃の訓練が生かされ、町を守り抜く)

9月 16ミリ映画・VTR「なくそう!天ぷら火災」制作・頒布



1984年

6月 第1回市民防災研修会

「宮城県沖地震・現代都市の地震災害をさぐる」(仙台市・泉市)

- 1984年 8月 東京消防庁訓練場に実験ハウスを作成し、火勢抑制の効果を確認
- 10月 VTR「奥さま消火学」制作・頒布
- 12月 暮しの手帖社と「天ぷら火災消火」の共同研究
- 1985年 6月 第2回市民防災研修会
「死者ゼロの秘密・621名在館中の大阪自彊館火災」(大阪市)
- 1986年 6月 第3回市民防災研修会「酒田大火と復興」(酒田市)
7月 (旧)静岡県立富士見病院で火災実験
- 1987年 6月 第4回市民防災研修会
「知的障害者施設陽気寮の火災と問題」(神戸市・大阪市)
- 11月 宮城県泉市で2階建て住宅で火災実験
- 1988年 6月 第5回市民防災研修会
「過疎化した街に住む高齢者間の自主防災」(京都市春日学区)
- 8月 東京消防庁消防科学研究所と「市民にできる初期消火」の共同研究
- 1989年 6月 第6回市民防災研修会「福井地震」(福井市・丸岡町・勝山市)
9月 実験用家屋(30㎡)で火勢抑制の実験
- 1990年 6月 東京都中央区で全区民に防煙フード配布 同時に煙避難手法を普及



粉末消火器による火勢抑制法実験



中央区総合防災訓練

- 第7回市民防災研修会
「伊勢湾台風・盲養護老人ホーム梨の木園火災」(名古屋市・上野市)
- 8月 台北市消防警察大隊(現内政部消防署)の職員が相次いで訪問
交流が始まる

- 1991年 6月 第8回市民防災研修会「新潟地震」(新潟市)
- 8月 煙火災から命を守るVTR「クリスの夢」制作・頒布
- 1992年 4月 山形県酒田市消防本部とともに火災ゼロを目指す
- 6月 第9回市民防災研修会「雲仙普賢岳噴火災害・長崎水害」(島原市・長崎市)
- 1993年 5月 青山学院高等部で煙避難の体験学習を始める(～2002年)



体で覚える防災講習会「火事の煙から命を守る」

- 1994年 6月 第10回市民防災研修会「広島での台風19号災害」(広島市・宮島町)
- 6月 第11回市民防災研修会「釧路沖地震」(釧路市・標茶町)
- 1995年 6月 第12回市民防災研修会「阪神・淡路大震災 I」(伊丹市・西宮市・神戸市)
- 1996年 3月 味岡健二氏が顧問就任、小山貞氏(前東京消防庁消防総監)が理事長就任
- 4月 防煙フードの名称を使う他社製品が出回ったため、「SBKけむりフード」と名称変更して商標登録



- 5月 「SBK投てき水パック」完成 12個でA火災1単位の消火能力認定を受ける



日本消防検定協会消火能力認定テスト

- 1996年 6月 第13回市民防災研修会「阪神・淡路大震災Ⅱ」(神戸市)
11月 渋谷地区地震館(仮称)の基本構想策定業務受託
- 1997年 7月 第14回市民防災研修会「阪神・淡路大震災Ⅲ」(酒田市)
10月 篠野次郎所長逝去
- 1998年 4月 「防災とボランティアに関するアンケート調査」受託(国土庁)
6月 篠野繁副所長逝去
第15回市民防災研修会「阪神・淡路大震災Ⅳ」(神戸市)
- 1999年 6月 第16回市民防災研修会「静岡県の防災対策を学ぶ」(静岡市・清水市)
11月 「SBK投てき水パック」特許取得
「賢く備える防火講座」執筆・編集(大蔵省印刷局刊行)
- 2000年 6月 第17回市民防災研修会「伊豆大島噴火災害を学ぶ」(大島町)
7月 「やってみよう!発災対応型防災訓練」執筆・編集(東京法令出版共同発行)



墨田区京島地区で発災対応型防災訓練実施

- 2001年 6月 第18回市民防災研修会「東海豪雨災害を学ぶ」(春日井市)
- 2002年 1月 内閣府主催「防災とボランティアのつどい」企画・運営(東京)
2月 「まんが避難学入門」改訂版を発行
6月 第19回市民防災研修会「都市型水害を学ぶ」(東京都北区)
- 2003年 1月 内閣府主催「防災とボランティアのつどい」企画・運営(静岡)
6月 第20回市民防災研修会「米国の災害対応を学ぶ」(サンフランシスコ他)



第20回市民防災研修会

- 2004年 1月 内閣府主催「防災とボランティアのつどい」企画・運営(兵庫)
6月 第21回市民防災研修会
「20XX年宮城県沖地震を見据えて」(仙台市・古川市・南郷町)
- 2005年 7月 第22回市民防災研修会
「災害対応を新潟県中越地震の現地に学ぶ」(十日町市・小千谷市・川口町)
- 2006年 3月 小山貞氏が顧問就任 白谷祐二氏(前東京消防庁消防総監)が理事長就任
6月 第23回市民防災研修会「防災福祉を考える」(共催:練馬区)
8月 内閣府「防災に関する標準テキスト調査研究業務及び国家公務員防災担当職員合同研修に係る業務」受託
仮事務所(江東区大島3-14-17)にて事務開始
- 2007年 2月 所有地 412.95㎡ 土地売却
6月 味岡健二顧問(初代理事長)逝去
10月 防災教育ツール「ぼうさい駅伝」開発・頒布



防災ゲーム「ぼうさい駅伝」

- 2008年 3月 第24回市民防災研修会「防災の入り口～仕掛けの作り方～」(東京都北区)
- 2009年 2月 第25回市民防災研修会「近年の豪雨災害に学ぶ」(杉並区)
3月 新事務所(江東区大島4-5-14)を購入
4月 新事務所にて事務開始
- 2010年 2月 第26回市民防災研修会
「中越地震から5年～山古志の復興映画に学ぶ～」(江東区)
- 2011年 2月 第27回市民防災研修会「大規模水害対策・防災ゲーム」(葛飾区)
10月 内閣府に公益財団法人への移行認定申請書提出
- 2012年 3月 内閣総理大臣より公益認定を受ける